

エクスプレス プレップ ワイプ U3000 VOC エクストリームフィラー U7600



The Art of Refinishing.

EXPRESS PREP WIPE U3000/VOC XTREME FILLER U7600 エクスプレス プレップ ワイプ U3000/VOC エクストリームフィラー U7600



Xtreme Technology.

エクストリーム テクノロジー

大気中の湿気によって乾燥が促進される新しいアクサルタ特許技術 現行のどの製品よりも早い乾燥性を実現。 前処理作業を削減したいBPに最適



Standox Express Prep Wipes U3000.

エクスプレス プレップ ワイプ U3000

エクスプレス プレップ ワイプ U3000はプライマーの代わりに特別な皮膜を形成し優れた密着性と防錆性を確保 手軽なアプリケーションの方法により時間短縮も可能 VOC エクストリーム フィラーをむき出しの金属素材に塗布する場合はU3000が必須 1枚のエクスプレス プレップ ワイプ U3000で2m²に塗布可能



Standox VOC Xtreme Filler U7600.

VOC エクストリームフィラー U7600

フィラーに求められることは優れた自然乾燥性です Standox VOC エクストリームフィラー U7600は時間短縮を実現 20~40分の自然乾燥でサンディングが可能 優れた垂直タレ性を平滑な塗装面を実現 ホワイト、グレー、ブラックの3色をラインアップ

Xtremely efficient process. 究極の効率的なプロセス



Express Prep Wipes U3000.

最新テクノロジーによりむき出し金属への前処理が加速

- ■素早く拭きあげる
- ■塗料の準備、ポットライフ無し、混合も無く簡単
- ■2K酸プライマーに比べ20~25分の時間短縮



VOC Xtreme Filler U7600.

最新テクノロジーのVOC エクストリームフィラーは すべてのレベルにおいて革新的

- ■主剤: 硬化剤は単純な1:1混合(容量比)
- ■コート間フラッシュ無しで4コートまで可能
- ■驚きの自然乾燥性。20~40分でサンディング可能
- ■柔軟な乾燥条件。I Rや低温(40°C)で乾燥時間の短縮可能
- ■マイクロリペアーからマルチパネルまでタイプやサイズに影響せず一挙に対応可能

Excellent appearance. 最高の外観



VOC エクストリーム フィラーは優れたトップコート光沢保持性スタンドブルーベースコートとVOC エクストリーム クリヤー K9580の組み合わせにより鏡のような光沢仕上げが可能



Standocryl VOC-Xtreme Clear K9580 – the clearcoat revolution.

XTREME REVOLUTION PROCESS エクストリームレボリューションプロセス









プい に ご 用 動 の 品 媒

。ハち針〉用動ごで必多

具難界の等々は大全安、クスタか跳難初な砂蔵、めさるり数を並炎のへ射びもは割皮、系器処型却中業計

研磨・脱脂ケリーニングした鋼板。

コ実新をふ灵学かれがこ。いちなくアサる監間代「 み最を面表 、 し 本塗代十二一はコスロぐ 群・辮

。もう要心にぬきるも

。いち計〉すいなし用動す面属金るな異者でトワじ同

。就ムウニミハケ、滋職キット経亜オンやくニーいも調説・額形

山な合脈

しなてトライッポ

。 下ましむな要必る ヤイーローバー 木二内以代 さげ ごべて ン製造 計画表

。すず J/841 大最却量存合 OOV の品蝶のこず代表深希。すず J/8005 大最社 OOV

VOC規制

000EU ୯ኑሮ ୯୯୯୯ አህ୯ጸሲ፤ አለቍችረ_ኞጸ

会駅の品域



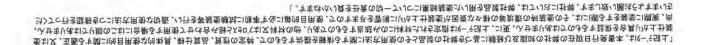




- (ハち汁〉ゔヽ」なJ用動おこれ以 000TUーテトCユー(ハスウエ 20V)。入せま」奨難お用動のゔ 品螻小郵 VU、品螻ハテスエリホ、一サーエてサーテトピピぐキホエ、ーテトピピュぐいもウ、一テトピピ メバ
- 。いち計>ブレルーで含蓋の器容コツ直は後よし出り原をでトワ
- 。下ま考う普界お間の日の子表最う器容で、それことはおま祭い一二当式し関密、合製るも用動回遊蘇
- 。、しちさいてせる収扱コペトロび再多本弦ブノル・連二平水多器容、お台とあるす「著法、本」が、日本の場合
- 。下う要必が事する監剪再、付る下棄額。ハサまきう用動、おてトワナノは
- 。 すずーリてムロぐお 00050 でトワ てぐつで スプにスクエ スクぐ斗ぐを入の系水
- 。 卞韦考シ用動送 ims う対 i ・







製品の使用について-標準サンディング仕様







作業中は呼吸器系、皮膚および眼への炎症を避けるため、適切な防護服やマスク、安全メガネ等の保護具 を必ずご使用ください。

研磨・脱脂クリーニングし、スタンドックス エクスプレス プレップ ワイプ U3000 で処理された鋼板、

亜鉛メッキ鋼板、アルミニウム板。

よく研磨・脱脂クリーニングした塗装面。

研磨・脱脂クリーニングした OEM プライマー。

研磨・脱脂クリーニングした 2K ポリエステル製品。

ΙГ	1		
ш	۱r	-	7
ш	ы		1
ш	ы		-1

サフェーサー		ハードナー		アクセラレーター	
容量	重量	容量	重量	容量	重量
1	100	1	55	10%	10
U7600		エクストリー	-ムフィラーハードナー	U7610	

噴霧圧(ノズル)

手元圧



ポットライフ(20℃):30 分-1 時間

	口径	スプレー圧:
HVLP	1.4-1.6mm	0.7 バール
規制適合(中圧)	1.4-1.6mm	15 15-11





2-4 コート 1 コート目塗装後、艶が消える迄フラッシュ、その後はフラッシュ不要

7	
-	

	エクストリームフィラーハードナー
20°C	20 分-1 時間
40-45°C	10-15 分
60−65°C	5-10 分



IR 短波乾燥機のガイドライン

ハーフパワー:5-10分



P500-P600



24 時間以内にオーバーコートする。

ベースコート+クリヤーコート

スタンドクリル 2K トップコート

VOC規制

2004/42/II B (c) (540) 540: この製品 (製品カテゴリー: II B (c)) に対する欧州基準値は希釈済み塗料で VOC が最大 540g/L です。 希釈済みでこの製品の VOC 含有量は最大 540g/L です。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗 装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。 尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与ますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装等を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくだ さいますようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」



製品構成

スタンドクリル VOC エクストリームフィラーU7600

スタンドックス エクストリームフィラーハードナー

スタンドックス フィラーアクセラレーターU7610

スタンドックス 2K シンナー

製品の混合



混合比率は、スタンドウィン IQ の製品混合と TDS を利用できます。

シンナーの選択は塗装時の温度と補修サイズに従ってください。

エクストリームフィラーハードナー エクストリームフィラーハードナーは VOC エクストリームフィラーにのみ

使用可能な専用硬化剤です。すべてのタイプの修理、あらゆる気候

条件および様々な乾燥条件で使用できます。

エクストリームフィラーアクセラレーターは VOC エクストリームフィラー U7610

にのみ使用可能です。

2K シンナー15-25

15℃以上-30℃未満

2K シンナー25-35

30°CLLE

2K シンナー30-40

30℃以上、広面積

DIN4: 13-14 秒/20℃









80-150 µm

使用後は適切な溶剤型洗浄用シンナーで洗浄してください。

注意事項

- 使用前に塗料は室温(18-25℃)で保管してください。
- 混合済みの塗料は、元の容器に戻さないでください。
- 湿度は乾燥性、ポットライフの促進に影響します。
- VOC エクストリームフィラーのアンダーコートに酸プライマーもしくは EP プライマーサフェーサーを 使用しないでください。
- 金属素地面の前処理は、スタンドックス エクスプレス プレップ ワイプ U3000 の使用は必須です。
- パテをシールする為にコート間で短いフラッシュオフタイムを適用できます。
- 早いサンディングは柔軟性のある高品質なサンディングペーパーが可能にします。
- ・ 湿度/温度、膜厚により20分でサンディングか可能です。
- 使用後、全ての缶は直ちに蓋をしっかり閉めてください。
- · 硬質・半硬質のプラスチックは軟質化が必須です。
- 必要に応じて、広面積の場合、混合済み塗料に5%まで2Kシンナーを添加することが可能です。

アクサルタ コーティング システムズ 合同会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2番8号 虎ノ門琴平タワー4F TEL 03-6891-0230

http://www.axaltacs.com/jp

